

早稲田のいぶき

新宿区自治基本条例が制定されます

かねてから区民、議会、行政の三者の代表で構成される「新宿区自治基本条例検討連絡会」を設置して標記の具体案を検討してきましたが、この度、成案がまとまり近く制定の運びになる予定です。当榎地区協議会の黒川会長も区民の代表として参画しました。新宿区の地域特性を踏まえ、区における自治の基本理念や基本原則を明らかにする「新宿区自治基本条例」です。そこで、この条例の内、我々地域住民にとって大変関係の深い部分について概要をお知らせします。なお、詳細については新宿区のホームページをご覧ください。

1. 基本的考え方

●目的

基本理念に基づき区政運営の原則を定めるとともに、区民、区議会、区長等の役割を明らかにし、自治の実現を図る。

●基本理念

- ① 人権の尊重
新宿区は人権を尊重し一人一人を大切にすることを旨とする。
- ② 市民主義
区民が自治の担い手として地域の課題を解決するものとする。区民が主人公の自治の実現を図る。
- ③ 区民の自治
新宿区は地方自治の本旨に基づく基礎自治体であり確立した自治権を持ち、区民自治を基本に構成される。
- ④ 区民の自治
上記に加え自律的運営を図り自治体としての自立を確保する。

●区民の定義

新宿区に住所を有する者に、新宿区で働く者、学ぶ者、活動する者及び活動する団体を加えた者をいう。

2. 区民の権利と責務

●区民の権利

区民は、区政に関する情報を知る、公共サービスを受ける、区政に参加する、自治の担い手として生涯にわたり学ぶことの4権利を有する。

●区民の責務

区民は、この地とともに生きるものとして、お互いの自由と人格を尊重し、良好な地域社会の創出に努める。

3. 議会の役割と責務 省略

4. 行政の役割と責務 省略

5. 情報公開・個人情報 省略

6. 住民投票

- ① 区長は、住民の生活および区政に重大な影響を有する事項について、別に定める住民投票条例に基づく発議あった場合には、住民投票を実施するものとする。
- ② 区は、住民投票の結果を尊重しなければならない。
- ③ 住民投票の実施に関して必要な事項は、別に条例で定める。

7. 地域自治

- ① 区は、区民が地域の特性と自主性を生かし、個性豊かで魅力ある地域づくりを行えるよう、地域自治を推進する。
 - ② 区は、一定の地域区分を定めた地域自治区を設ける。
 - ③ 区民は、地域自治区ごとに地域自治組織を置くことができる。
- 区の行政機関は、地域自治を推進するため必要な処置を講ずるものとする。
地域自治区及び地域自治組織に関し必要な事項は、別の条例で定める。

第一分科会 まちづくり分科会

第一分科会では、去る9月27日、28日、10月4日、5日の延べ4日間により、榎地区町会連合会との共催により榎地区まちづくり講座「みんなでパワーアップ！えのき」(地域住民の町会活動への参加を促すには)を開催いたしました。
会議の際には、区の各種検討会等で実績のあるNPO法人「まちぼつと」より講師を招いたほか、活発かつスムーズな意見交換の場となるよう、地区協議会委員が支援を行いました。
講座のようにつまましては、本紙次号にてご報告する予定です。

榎地区協議会の予算・決算額についてお知らせします

平成21年度の決算額は148万2,372円、
平成22年度の予算額は184万4,000円です。
※新宿区の「まちづくり活動支援補助金」を財源としています。

●榎地区協議会は住民の皆様の意見を集約し、また行政の方針を検討し、地域の考えを区政に反映していく窓口として、がんばっていきます。

お問合せ・ご応募は 榎地区協議会事務局(榎町特別出張所内)まで
Tel 03-3202-2461 FAX 03-3202-2476
〒162-0042 新宿区早稲田町85番地 榎町特別出張所内 榎地区協議会事務局
<http://www.city.shinjuku.lg.jp/soshiki/261500enoki.html>

お待ちしております
公募委員
おります

第四分科会

地域ふれあい分科会

榎ふれあいデー



8月1日 「しぼり染め」をしました。

正方形の白さらしに輪ゴムをぐるぐるしっかりと巻いて藍の中に入れます。洗って、ゴムをはずす時はワクワクドキドキ。広げてきれいな形に笑顔がこぼれていました。夏の青空に藍の模様が涼しさを運んでくれました。

◆榎ふれあいデーは、毎月第一日曜日午後1時より早大通りにて、世代間交流を目的に実施しています。みなさんお気軽にご参加ください。

年間を通して、「榎町子ども家庭支援センター」にはコマ・けん玉・めんこ等の昔あそびや縄跳びに、「高齢者クラブ」の皆様には輪投げにご協力をいただいています。

◆榎ふれあいデーこれまでのイベント

- 4月4日 鶴巻町フェスティバルに参加
(下イレットペーパー芯で鯉のぼり作成
布の大きな鯉のぼり作成)
- 5月2日 (毎年、鯉に絵を描き泳がせています)
- 6月6日 たがまわし・水でつぼつ
- 7月4日 セタかざり・盆踊り練習

榎ふれあい クッキング

◆榎ふれあいクッキングは、榎町地域センター調理室にて実施しています。みなさんお気軽にご参加ください。

◆榎ふれあいクッキング
これまでのメニュー

- 5月16日(日) 午後1時～4時
「巻いて巻いて召し上げれ」
ロールキャベツ2種、クレープ2種、
えびのおしゃれロール



7月30日(金)

午前9時30分～午後1時

「親子でおすしにチャレンジ」
祭りずし、花ずし、押しずし、吸い物

夏休みの一日、5組の親子が色々なおすしにチャレンジしました。

祭りずしは細いのり巻きを何本も作って、それを芯にし、更に大きく巻いていくという、とても手のかかるおすしです。参加して下さったのは小学校低学年の子ども達でしたが、この難解な作業を巧みにやってのけてくれました。出来上がったおすしの切り口はとてきれいなお花の形をしていました。

親子で協力して作ったおすしの味は、笑顔を見れば納得。楽しい夏休みの思い出になったようです。

◆榎ふれあいデー、榎ふれあいクッキングの11月7日以降の予定については、えのき誌35号の二頁をご覧ください。

第一分科会 第四分科会 ゴーヤ料理の説明と試食会



榎町地域センター工芸美術室にて実施
8月20日(金) 午後1時～
第一分科会「みどりのクラブ」と第四分科会「榎ふれあいクッキング」の共催で、食育・エコに最適な「ゴーヤ」を皆さんにご紹介し、猛暑をのりきっていただきたく実施しました。榎町特別出張所の皆さんが育てたゴーヤと「みどりのクラブ」会員の方々が育てたゴーヤを使用し、12種類の料理を紹介。試食後、レシピを配り、料理の説明をしました。参加者28名、大好評でした。

一番好評だった
簡単料理を一品紹介
「ゴーヤとちくわのかき揚げ」



2人分
【材料】
ゴーヤ …… 1本 黒ごま …… 少々
ちくわ …… 2本 小麦粉、天ぷら粉、揚げ油
紅しょうが …… 少々

【作り方】
①ゴーヤは縦半分に切り、種とワタを取り、5～6mmに切る。
②ボウルにゴーヤ、ちくわ、紅しょうが、黒ごまを入れ、小麦粉をふって全体をサッと混ぜる。
③天ぷら粉を溶き、塩少々を入れ、②を混ぜ合わせ、170～180℃に油を熱し、②をスプーンで油の中に入すべらせ、中火で1～2分揚げ、裏返し、さらに1～2分揚げたら油をきる。

ゴーヤ得情報

①暑さによる疲労、発汗に対応する
栄養素がたっぷり！食欲増進！
ビタミンC、カリウム、食物せんいが豊富。ゴーヤのビタミンCは加熱してもこわれにくい。むくみを取り、血圧を正常に保つ。腸の働きを活発にする。

②苦味成分に健康効果が！
血圧、血糖値の上昇をおさえる。整腸作用あり。老化や動脈硬化を防ぐ。血糖値を安定させるホルモンに似た働きがあり、糖尿病予防効果が期待される。

●ゴーヤの選び方
表面のイボにつやがあり、さわると痛いくらいでこぼこしているもの

●ゴーヤの保存法
新聞紙に包んで常温で保存、1週間くらい大丈夫。切った物はワタを取り、ラップに包んで冷蔵庫野菜室で保存。

●ゴーヤの苦味をやわらげる方法
・塩をまぶす・熱湯でゆでる(1分)
・油で調理・切った水にさらす
・甘味や酸味を加え過ぎると苦味が増す
◎塩けや油を上手に使うのがコツ

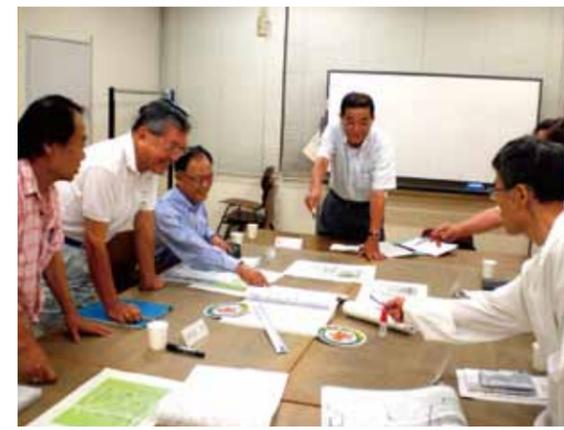
レシピをもらってつくってみよう！ 簡単♪おいしい！ゴーヤ料理

料理名	主な材料
1 ゴーヤと豚肉のチャンプル	ゴーヤ、豚こま切れ肉、木綿豆腐、卵、サラダオイルなど
2 ゴーヤのツナサラダ	ゴーヤ、ツナ缶、塩、ドレッシング(白すりごま、マヨネーズ、プレーンヨーグルト)
3 ゴーヤのツナ炒め	ゴーヤ、ツナ缶、玉ねぎ、レタス、サラダオイルなど
4 ゴーヤとじゃがいもの揚げ煮	ゴーヤ、じゃがいも、しょうゆ、みりん、揚げ油
5 ゴーヤと玉ねぎの卵とじ	ゴーヤ、玉ねぎ、卵、サラダオイルなど
6 ゴーヤの天ぷら	ゴーヤ、天ぷら粉、揚げ油
7 ゴーヤとちくわのかき揚げ	ゴーヤ、ちくわ、紅しょうが、黒ごま、小麦粉、天ぷら粉、揚げ油
8 ゴーヤの漬物	ゴーヤ、漬け汁(だし、しょうゆ、みりん、昆布、赤とうがらし)、酢、塩
9 ゴーヤのおひたし	ゴーヤ、玉ねぎ、削り節、きざみ海苔、みりん、しょうゆ
10 ゴーヤの子チミ	ゴーヤ、青しそ、揚げ玉、小麦粉、片栗粉、塩、ポン酢しょうゆ、サラダオイルなど

以上の他に二種類の料理が披露されました。
★当日配布されたレシピをご希望の方は、地区協議会事務局までご連絡ください。差上げます。
★ふれあい分科会ではご協力していただけるサポーターの方(個人、団体)を募集しております。お問い合わせは地区協議会事務局まで。

第二分科会 地域安全分科会

第二分科会は地域の子どもの安全を考え、活動している分科会です。地域の目で子どもを事故や犯罪から守るため、「子どもは宝」スローガンのポスターを掲示し、また「ピーポー一〇ばんのいえ」の周知と登録促進の訪問・呼びかけを行いました。その結果、「ピーポー一〇ばんのいえ」の数は地域内で250を越え、鶴巻小学校、早稲田小学校、江戸川小学校の「ピーポー一〇ばんのいえマップ」が完成しました。地域の皆様のご協力、どうもありがとうございました。今では三校の児童全員にマップを持ってもらっています。



▲打ち合わせの様子

なじみとなった「青パト」のパトロールも十月で27回目となり、校門前や帰り道で子どもたちが元気にあいさつしてくれました。下校時に小学生の声で流れる防災無線による呼びかけも、じつは私達の提案によって始まったものです。私達の活動が少しずつ地域に浸透しているようです。今後は、今までの「防犯」から「防災」にも視野を広げ、「子ども防災」に取り組めます。「ピーポー一〇ばんのいえマップ」の作成で得た体験やノウハウを活かし、「子ども防災マップ」を作成したいと考えています。地域を実際に歩き、下校時の防災という視点から、子どもたちの安全に本当に役立つ防災マップを作りあげたいと思っています。



▲ピーポステッカー：子どもの目の高さにはってあります

第三分科会 環境美化分科会

第三分科会では、地域の環境美化の促進を目的に、
●放置自転車追放
●タバコとゴミのポイ捨て撲滅
●緑化活動
の3点を中心に活動しています。4月4日(日)には早大通りで「放置自転車・ポイ捨て禁止」のキャンペーンを行いました。この日はフリーマーケットということもあり、たくさんの方で賑わい、用意していたボールペンとティッシュはあっという間になくなりました。新宿シンちゃんに着ぐるみも登場し、相変わらずの大人気でした。寒い日でしたが、「やめましょう!!ポイ捨て・放置自転車」ののぼりと一緒に練り歩くうちに、着ぐるみの中は湯気が上がるほどの暑さになりました。(中に入ってゆであがった?のは当分科会の委員です。)



▲新宿シンちゃんも参加したキャンペーン

緑化活動では江戸川小学校に引き続き、早稲田小学校、鶴巻小学校にも花をプレゼントしました。小学校周辺の地域の方々の目にも触れるように花の位置を工夫しました。早稲田小学校はちょうど卒業式に間に合い、多くの方々にご覧いただくことができました。また、鶴巻小学校も新学期早々に花を植え、学校に面した道路から見える色とりどりの春の花が、人々の目を楽しませました。きれいな花を飾ることで道端のゴミが減るなどの期待もしつつ、これからも地区内の小学校に花が絶えないよう、美化・緑化の活動に力を入れていきます。今年度は江戸川小学校が一〇周年と記念の年なので、周年行事に合わせて祝典に美しい色を添える花をお贈りします。これからも多くの人に地区協議会を知っていただき、住民の人々と共に活動の輪を広げていけるように、まちの美化を目指して様々な取り組みをしていきたいと思っています。



▲鶴巻小学校に植栽した花々